

東京 2020 オリンピック聖火リレーに参加

4月6日（火）に豊田市で行われたオリンピック聖火リレーに「チームスペシャルオリンピックス」の一員として参加しました。メンバーは以下の9名で、170メートルの区間を一人20メートルでトーチを交代してリレーしました。

＜チームスペシャルオリンピックス＞

SO日本 三井嬉子会長、SON・愛知アスリート 松田雄大郎さん、SON・福島アスリート 古川楓さん、SON・東京アスリート 門戸誠利さん、ドリームサポーター 安藤美姫さん（フィギュアスケート）・小塚崇彦さん（フィギュアスケート）・山口素弘さん（サッカー：名古屋グランパス）・渡邊拓馬さん（バスケットボール：アルバルク東京）・佐竹功年さん（トヨタ自動車野球部）

『コースは、豊田市の第一区間でトヨタ自動車の本社工場内の区間でした。「チームスペシャルオリンピックス」が運んだ聖火は、三井会長から次の走者のトヨタ自動車豊田章男社長につなぎました。

スタート直前から雨が降り出ましたが、皆さん笑顔でとても楽しそうに走られていました。

ドリームサポーターの皆さんに囲まれて、3人のアスリート達も輝いていました。

貴重な体験をさせていただきありがとうございました。ご支援いただいた皆さんに感謝申し上げます。』（父・松田則雄さん）

『トーチは少し重たかったけどがんばって走りました。小塚さんにトーチをわたしました。』（松田雄大郎さん）



チームスペシャルオリンピックス



松田 雄大郎さん

東京 2020 オリンピック聖火リレーについて

愛知県内の聖火リレーは4月5日（火）～6日（水）にかけて開催されました。

5日（火）瀬戸市をスタートし、10区間をリレーして最後は名古屋城まで駆け抜けました。

6日（水）は豊橋市をスタートし、7区間をリレーして最後に豊田市に入りました。

豊田市ではトヨタ自動車本社工場をスタートし豊田スタジアムまでリレーされました。

4月5日のルート



愛知県の聖火リレーのルート



